

## 1 月 8 日 : VN 指数は銀行株が先導 (VN-Index +0.48%)

- VN 指数は銀行や建設関連銘柄が支えとなり、取引開始価格は前営業日の終値より高かった。
- 先週末にベトナム大手銀行が 2023 年度の暫定業績を発表し、堅調な業績結果だけでなく、不良債権比率が健全な水準を維持されたことが判明。これを受け、市場心理は安定し、指数は 1 日を通じて堅調に推移した。
- セクター別では銀行、通信が 1%超の上昇を記録した。一方で、メディアが 4% 下落し相場の足を引っ張った。
- 銘柄別では 273 銘柄が上昇、234 銘柄が下落、79 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性はわずかに増加 (+17.8%) し、19.2 兆ドンとなった。

### VN30 指数は続騰 (VN-30 +0.20%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、16 銘柄が上昇、13 銘柄が下落、1 銘柄が変わらずとなった。
- 最も上昇したのは B I D (+4.27%) であり、続いて TCB (+2.71%)、CTG (+1.90%) とった具合に、銀行株が好調だった。
- 一方、MSN (-1.91%) や MWG (-1.48%) などの小売銘柄が低調だった。

### セクター・個別株の動き

- BID (+4.27%) は先週末、2023 年の税引前利益が 27 兆 4000 億ドン超となることが報道された。また、同行の不良債権比率は 1.1%と、依然として健全な水準だったことから、投資家の注目を集めた。
- VCB (+0.70%) も同じく、2023 年の暫定業績を発表した。税引き前の連結利益は 41 兆 2000 億ドンに達すると推計されており、新記録となる見通し。また、不良債権比率も前四半期の 1.21%から低下し、0.97%となる見通し。

- 外国人投資家は 2590 億ドンの売り越しとなった。売り越し銘柄は引き続き FUEVFNND に集中した。一方、VCB (+0.70%) が最も買い越された。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。